

年度末の避難訓練「地震」

3月6日（月）に、地震発生による避難の訓練をしました。思い起こせば12年前の3月11日「東日本大震災」が発生。2万人を超える多くの方が犠牲になりました。福島第二原発の事故の原因にもなったこの地震が、もう二度と起きてほしくないと思います。こうした願いと万が一の時の訓練はとても大事にしたいものです。

「命におおわりはありません。」

この言葉を言うと、子どもたちの目つきが変わります。真剣なのです。子どもを本気にさせる言葉だと思いました。東日本大震災等により、避難訓練の形骸化が問題となりました。訓練は本番のように、本番は訓練のように、という心構えが必要です。

